

求人倍率約 10 倍の静岡県立科学技術高等学校で「職業体験会」初開催決定！

理数・工業を学ぶ生徒が、専門知識と仕事のつながりを知る機会に

高校生の就職を支援する「ジンジブ」(大阪市)は、2026 年 10 月 2 日、静岡県立科学技術高等学校(静岡市)にて、来年度に進路選択を控える 2 年生を対象に「職業体験会」を初開催します。地元企業をはじめとする 20 社が参加し、生徒はさまざまな業種・職種に触れ、実際の仕事を体験できます。

本イベントを通じて、生徒が日頃学んでいる専門知識や技術と実社会とのつながりを知ってもらい、将来の進路やキャリアについて考えるきっかけを提供します。



<開催背景>

静岡県では、企業の高校新卒採用ニーズが高まっており、2025 年度の高校卒業予定者に対する求人倍率は 3.68 倍(※1)という高い水準が続く中、静岡県立科学技術高等学校の求人倍率はさらに高く、約 10.01 倍となりました。(※2)

静岡県立科学技術高等学校は、理数科と工業科を併置する県内唯一の専門高校として、2008 年に開校しました。現在は 8 つの専門学科で、理数と工業の学びを通じて、科学的思考力や創造力を育み、変化する産業界を担う人材の育成に取り組んでいます。

学校におけるキャリア教育では、生徒がさまざまな業種や職種を知り、自身の学びや興味と将来の仕事を結びつけて考える機会が重要となっています。まだ知らない業種・職種に触れることで、自身の可能性や選択肢を広げることも大切です。

一方で、生徒が日々専門的な知識や技術を学ぶ中で、それらが実際の仕事や将来のキャリアにどのようにつながるのかを具体的にイメージする機会は限られています。

そこで今回、当社では静岡県立科学技術高等学校のキャリア教育支援の一環として、さまざまな企業・職種との交流や実際の仕事を体験できる職業体験会を初開催します。「知らない仕事を知る」だけでなく、体験を通して日頃の学びが社会でどのように活かされているのかを実感できる機会を提供します。専門分野での学びと社会とのつながりを体験することで、将来の進路について考えるきっかけを創出します。

※1 厚生労働省：[令和 7 年度「高校・中学新卒者のハローワーク求人に係る求人・求職・就職内定状況」取りまとめ（令和 8 年 3 月末現在）](#)

※2 静岡県立科学技術高等学校：[令和 7（2025）年度進路状況、学科別過去 3 年間の進路状況について](#)

【本件に関する取材の問い合わせ先】

株式会社ジンジブ 広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707） E-mail：pr@jinjib.co.jp

News Release

夢は、18才から始まる。
ジンジブ

<開催概要>

開催日時：2026 年 10 月 2 日（金）15:10～16:05

開催場所：静岡県立科学技術高等学校（〒420-0813 静岡県静岡市葵区長沼 500-1）

対象生徒：2 年生（約 320 人）

参加企業：20 社（主な業界：製造、インフラ、IT、物流 等）

実施内容：各企業ブースでの「職業体験」

■当日のスケジュール

15:10～15:20 事前説明（各教室）

15:20～15:40 職業体験①（体育館）

15:40～15:45 休憩・移動

15:45～16:05 職業体験②（体育館）

<開催にあたって>

■静岡県立科学技術高等学校 池田先生

進路実現を可能とする 8 つの専門学科を有する科学技術教育の拠点校として、大学や産業界との連携や技術技能系の資格取得等を通して、未来を切り拓く感性と創造力を培い、社会に貢献できる科学技術のスペシャリストの育成を目指しています。

今回の職業体験は、キャリア教育の一環として「働くことの意味」や「社会人としての心構え」をリアルに体験し、進路選択の糧となるような機会の 1 つとして企画しました。

<静岡県立科学技術高等学校について>

静岡県立科学技術高等学校は、産業技術の高度化に対応し、複合技術や新技術を活用できる創造力（クリエイティビティ）と科学的思考力を持つ人材の育成を目的として、2008 年に開校した専門高校です。理数科と工業科を併置する、県内唯一の新しいタイプの専門高校として、両学科の特色を生かした教育を行っています。

学校名：静岡県立科学技術高等学校

所在地：〒420-0813 静岡県静岡市葵区長沼 500-1

校長：大澤 貢（おおざわ みつぎ）

設立：2008 年 4 月 1 日

HP：<https://www.sths.ed.jp/ws/>

<株式会社ジンジブについて>

■株式会社ジンジブ

本社所在地：大阪府大阪市中央区南本町 2-6-12 サンマリオンタワー14 階

代表取締役社長：佐々木 満秀（ささき みつひで）

拠点：大阪本社・東京・福岡・名古屋・仙台・広島・新潟・岡山・熊本・静岡

設立：2015 年 3 月 23 日（グループ創業 1998 年 9 月 1 日）

株式情報：東京証券取引所 グロース市場（証券コード：142A）

HP：<https://jinjib.co.jp/>

グループ会社：株式会社ジンジブキャリア（<https://jinjib-career.co.jp/>）

ジンジブは「高校生」「若者」のための社会課題解決企業です。“高卒社長”である佐々木満秀が、「夢は、18 才から始まる。」をスローガンに掲げて事業をはじめました。若者のキャリア格差や早期離職といった社会課題に向き合い、高校生の進学・就職の情報提供からキャリア教育、就職後の定着・キャリア形成、転職サポートまでを手がけます。

高校生をサポートする「高校」や、採用・育成に取り組む「企業」とともに、ファーストキャリアから人生のあらゆるシーンにずっと寄り添い、「これから生きる人の夢を増やす」ことに挑戦し続けます。

●高卒就活採用支援サービス 「ジョブドラフト」

高卒で就職する高校生は、限られた情報や期間の中で就職先を選ばざるを得ず、入社後にギャップを感じる、入社 1 年目の「超早期離職」が課題となっています。

高校生が自分の意思で未来を主体的に選択する文化をつくるため、キャリア教育支援「ジョブドラフト Career」や、就職情報アプリ「ジョブドラフト Navi」、高校生のための合同企業説明会「ジョブドラフト Fes」などを運営しています。

また、卒業後の高卒第二新卒・既卒者には「ジョブドラフト Next」で就職・転職を支援し、社会に出た後にも寄り添い続けます。

ジョブドラフト：<https://jinjib.co.jp/service/recruitsupport/jobdraftplan>

「ジョブドラフト Career・おしごとフェア・ジョブドラフト Fes」は「第 13 回キャリア教育アワード」（主催：経済産業省）にて「優秀賞」を受賞いたしました（※）

※出典：[経済産業省 第 13 回キャリア教育アワード（2023 年 12 月）](#)

●人材育成サービス「ROOKIE'S CLUB（ルーキーズクラブ）」

「ROOKIE'S CLUB（ルーキーズクラブ）」は高卒の新社会人の離職率低減と定着を支援する月 1 回・1 年間の研修プログラムです。

複数企業に入社した高卒の 1 年目（ルーキーズ）が集まり、「社外の同期」とともにグループワークを通じて、社会人としてのマインドセットや基礎スキルを育成します。

元教師・キャリアコンサルタント・現役人事など多彩な経験を持つファシリテーターが担当し、毎月のレポートや相談会で、企業の育成をサポートします。

ROOKIE'S CLUB（ルーキーズクラブ）：<https://jinjib.co.jp/service/development/rookiesclub>

●人事支援サービス「人事部パック」

「人事部パック」は、「定着支援」を主軸に、早期離職の防止・組織力向上・戦力化促進を実現する月額型の人事支援サービスです。エンゲージメントデータで組織状態を可視化するだけでなく、課題特定から改善アクションの設計・実行フォローまでを一貫支援し、「測る」だけで終わらず「変える」「続ける」までを伴走します。

中小企業の“外部人事部”として、データと実行支援を両輪に、“人が辞めない組織づくり”をサポートします。

人事部パック：<https://jinjib.co.jp/service/hrsupport>

【企業様向け】サービスに関するご相談・お問い合わせ：<https://landingpage.jinjib.co.jp/contact-pressrelease>

【本件に関する取材の問い合わせ先】

株式会社ジンジブ 広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707） E-mail：pr@jinjib.co.jp